

スマイルゼミ7年目！小学生から中学生まで続けるコツと結果-シリーズ①



息子

小2のGWから初めて今は中2(2025年時点)で7年目、継続中。塾には通っていません。
小学生の時はわりとちゃんとやってたけど、中学生になってからは学校の課題(ワーク)が多いのでスマイルゼミは「授業でわからなかったところの復習」や「テスト前の暗記」用として使っています。

小2～中1の成績をChatGPTに、スマイルゼミの影響があったかを分析させてみると・・・

★基礎の定着力が高い

小学校低学年から学習習慣が身についていたおかげで、国語・算数・理科・社会の基礎がしっかり形成されている印象です。

→特に「思考・判断・表現」観点での○やAが多いのは、ただ覚えるだけでなく、考える学びができている証拠。

★理数系科目への伸び

小3～小4で算数・理科の評価が上がり、中1では理科が5評定。

→スマイルゼミのアニメーションや実験解説などの可視化学習が得意科目の基礎になっている可能性が高い。

5年生(国社算理、●○△の3段階)

	評価	科目数	評価	科目数	評価	科目数
知識・技能	◎	2	○	2	△	0
思考・判断・表現	◎	2	○	2	△	0

6年生(国社算理、●○△の3段階)

	評価	科目数	評価	科目数	評価	科目数
知識・技能	◎	3	○	1	△	0
思考・判断・表現	◎	2	○	2	△	0

中1(国社数理英、A⁺～Cの5段階)

	評価	科目数	評価	科目数	評価	科目数	評価	科目数	評価	科目数
知識・技能	A ⁺	2	A	2	B	1	C ⁺	0	C	0
思考・判断・表現	A ⁺	0	A	2	B	3	C ⁺	0	C	0

成績表のうち「主体的に学習に取り組む態度」はスマイルゼミは関係ないように思ったので除外しています。

◆◆◆ブログではもっと細かい成績の分析や今後の対策などについても書いています◆◆◆

塾と同等の成果がでているのかは分かりませんが、基礎学力が崩れず中学に上がったのは大きいと思います。
中2の今はそこそこの学力を保ちながら、部活・習い事・友達との時間を楽しめているようです。

費用に関しては、小学生の時の分はもしかしたら塾の方が安く済んだ可能性もありますが、中学生になってからの分は、塾よりは安く済んだと思います。



筆者

出典：Output Assort | <https://www.outputassort.com/>

成果を出して続けるコツ〈小学生向け〉



小学校の入学と同時に始めるのは避けよう

どうしても入学時は慣れない学校生活で子ども親も疲弊しがちです。
少し慣れてきてからなどがおすすめです



学習習慣づくり? 成績アップ? 目的を明確にしよう

最初は積極的にやってた子どもも少し飽きてきたかなと思ったら、
使い方を考えるタイミングです



クイズやゲームを家族で楽しむことで、スマイルゼミを共通の話題にしよう

特に低学年のうちは、渡せばやるようになるとは限りません



年1回は公式サイトを親子でチェックしよう!

新しい機能の追加を見逃していたり、ほかの子の使っている様子を
見て子どものやる気が刺激されることも

中学受験対策はできる？

「発展クラス」はあるけれど・・・

スマイルゼミには「発展クラス」がありますが、いわゆる「中学受験対策コース」ではなくて、基礎の発展・応用が中心のようです。
また、「中学受験対策」や「〇〇中学受験対策」といった具体的なオプションなどありません。



スマイルゼミは「土台づくり」にはぴったりですが、
中学受験は塾+模試とセットが現実的です

詳細の確認や資料の請求は、こちらのQRから記事へどうぞ。
記事内にスマイルゼミ公式ホームページへのリンクがあります。

